



2023年9月号

カウンセリングルームだより

六郷中学校スクールカウンセラー 藤田宏紀

今日はちょっと、性別と恋の話をしたと思います。先日、ドッキリGPで「全校集会で生徒会長が男子の気持ちを告白する」のを見て、「そうそう」「あるある」と面白がっていました。でも、ちょっと待てよ、とも思います。



中学生は、体も心も大きく変化します。その中で、自分や他の人の性別が気になることもあります。自分が恥ずかしいから、つい他の人のことをからかってみたくなることもあるでしょう。でも、性別や恋は多くの人にとって大事なことで、だからこそ傷つきやすい、デリケートな話であるということも覚えておきましょう。

自分の体の性別に違和感を持つ人もいます。それだけでかなり苦しいことだと聞いています。もしからかわれたら、苦しさは何倍にもなるでしょう。

「恋する気持ち」を経験した人も多いでしょう。キュンキュンしたり、ドキドキしたり、気が付くと相手のことを思っていたり、自分の中から思いがけない気持ちがわいてきて戸惑ったり、気恥ずかしかったり。でも、そうは感じない人もいます。

ある調査では、「恋する気持ち」を同性に感じる中高生の割合は、10人に1人だそうです。1クラスに3～4人いてあたりまえということです。でも、本人は「周りと違う」と思い悩むことが多いようです。

「でも」が多い文章になってしまいました。でも、「自分はこう思う。自分はこう感じる。でも、そう思わない人もいるし、そう感じない人もいる。」という「でも」は大事だと思います。

カウンセリング室開室日

9月	5日(火)、12日(火)、19日(火)、26日(火)
10月	3日(火)、24日(火)、31日(火)
11月	7日(火)、14日(火)、21日(火)、28日(火)
12月	7日(木)、12日(火)、19日(火)

